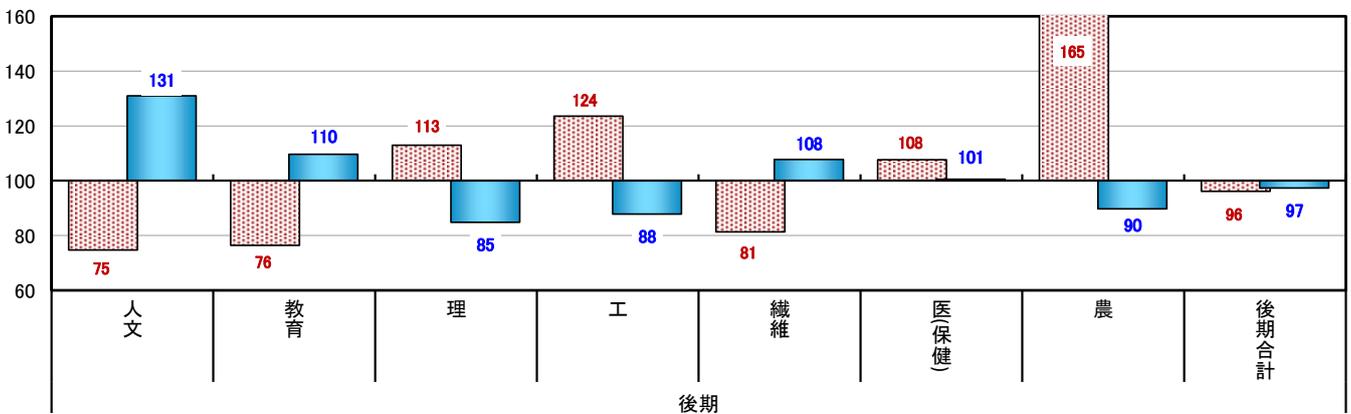
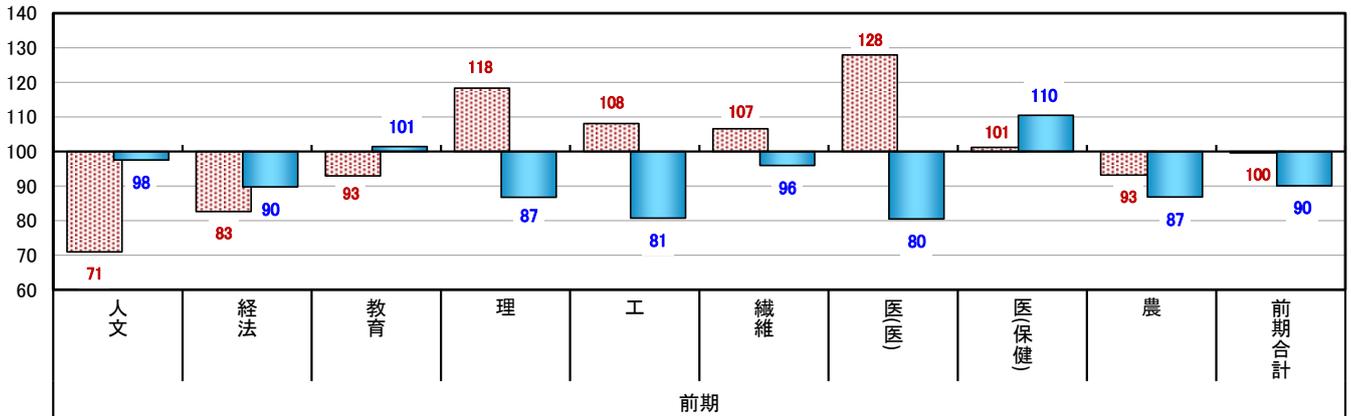


信州大：前期は減少、後期はやや減少でいずれも改組後最少 前期：-340人 後期：-76人

※前年度の志願者数を100とする指数

■2021年度/2020年度 ■2022年度/2021年度



**主な入試変更点** 募集人員：教育(学校教育教員養成/現代教育)…<前>12人→10人、<後>4人→3人  
 (学校教育教員養成/国語教育)…<前>13人→12人  
 (学校教育教員養成/英語教育)…<前>7人→6人、<後>3人→2人  
 (学校教育教員養成/図画工作・美術教育)…<前>8人→6人、<後>2人→3人  
 個別試験：理(理/生物学)<前>…面(生の口頭試問含む)→理 ※理：生  
 人文<前><後>…コロナ禍対策として個別試験の実施なし→2020年度以前のように個別試験を実施  
 経法<前>…コロナ禍対策として個別試験の実施なし→2020年度以前のように個別試験を実施

**COMMENT** ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数  
 大学全体では、前期は340人(90)の減少で、改組を行った2016年度以降では志願者数は最少。後期は76人(97)のやや減少で3年連続減少し、改組を行った2016年度以降では前期と同じく志願者数は最少。

- <前期日程>**
- 人文(98)は、前年度コロナ禍により個別試験の実施なしで大幅減少した反動はなく、さらに微減で3年連続減少。志願者数は400人を下回った。
  - 経法(90)は、前年度コロナ禍により個別試験の実施なしで大幅減少した反動はなく、さらに減少。学科別では、(応用経済)(104)は4年連続減少の反動は小さくやや増加に留まった。一方で、(綜合法律)(80)は大幅減少で2年連続減少。
  - 教育(101)は、2年連続減少の反動は小さく微増に留まった。コース別では、14コース9コースが減少。特に、(学校教育教員養成/国語教育)(52)はほぼ半減、(学校教育教員養成/家庭科教育)(66)、(学校教育教員養成/社会科教育)(73)、(学校教育教員養成/ものづくり・技術教育)(79)、(学校教育教員養成/心理支援教育)(84)、(学校教育教員養成/現代教育)(85)はいずれも大幅減少。一方で、(学校教育教員養成/野外教育)(200)は倍増、(学校教育教員養成/理科教育)(153)、(学校教育教員養成/保健体育)(150)、(学校教育教員養成/数学教育)(146)、(学校教育教員養成/特別支援教育)(139)はいずれも大幅増加。
  - 理(87)は、前年度大幅増加の反動で減少。学科・コース別では、6学科・コース中4学科・コースが減少。(理/物質循環学)(58)は前年度激増の反動で大幅減少、(理/化学)(67)、(数)(77)はいずれも前年度大幅増加の反動で大幅減少。一方で、(理/生物学)(161)、(理/地球学)(119)はいずれも前年度大幅減少の反動から大幅増加で、2018年度以降大幅な増減が継続。
  - 工(81)は前年度増加の反動で大幅減少。学科別では、5学科中4学科が減少。特に(水環境・土木工)(46)は2年連続増加の反動で半減以下、(物質化)(70)、(電子情報システム工)(75)はいずれも大幅減少。一方で、唯一増加の(機械システム工)(124)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。
  - 繊維(96)は、やや減少。学科別では、4学科中3学科が減少。(機械・ロボット)(66)、(先進繊維・感性工)(78)はいずれも前年度大幅増加の反動で大幅減少、(応用生物科学)(82)は2年連続大幅減少。一方で、唯一増加の(化学・材料)(140)は大幅増加で2年連続増加。
  - 医(医)(80)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。後期を廃止した翌年の2017年度以降、前年度の反動による増減が継続。

- 医(保健)(110)は、増加。専攻別では、(保健/看護学)(136)は大幅増加で2年連続増加、(保健/検査技術科学)(105)は2年連続やや増加。一方で、(保健/作業療法学)(79)は3年連続大幅減少、(保健/理学療法学)(93)はやや減少で3年連続減少。
- 農(87)は、減少で4年連続減少。志願者数は200人を下回った。学科・コース別では、(農学生命科学/植物資源科学)(71)は前年度大幅増加の反動で大幅減少、(農学生命科学/動物資源科学)(79)は大幅減少で5年連続減少。

#### 〈後期日程〉

- 人文(131)は、前年度コロナ禍により個別試験の実施なしで大幅減少した反動で大幅増加。ただし、個別試験を実施した2020年度対比では2%の微減。
- 教育(110)は、2年連続減少の反動で増加。課程・コース別では、(学校教育教員養成/野外教育)(319)は前年度大幅減少の反動で3倍以上、(学校教育教員養成/社会科教育)(181)は2年連続大幅増加、(学校教育教員養成/理科教育)(138)、(学校教育教員養成/現代教育)(130)、(学校教育教員養成/音楽教育)(115)はいずれも前年度大幅減少の反動で大幅増加、(学校教育教員養成/保健体育)(135)は2年連続大幅減少の反動で大幅増加。一方で、(学校教育教員養成/特別支援教育)(60)は前年度倍以上の反動で大幅減少、(学校教育教員養成/数学教育)(64)は前年度大幅増加の反動で大幅減少、(学校教育教員養成/ものづくり・技術教育)(68)は2年連続大幅減少、(学校教育教員養成/心理支援教育)(82)は大幅減少、(学校教育教員養成/英語教育)(85)は3年連続大幅減少。
- 理(85)は、前年度増加の反動で大幅減少。学科・コース別では6学科・コース中3学科・コースずつに増減が分かれた。(数)(116)は大幅増加、(理/地球学)(110)、(理/生物学)(109)は増加。一方で、(理/物理学)(43)、(理/化学)(74)はいずれも前年度大幅増加の反動で大幅減少、(理/物質循環学)(73)は2年連続大幅減少。
- 工(88)は、2年連続増加の反動で減少。学科別では、5学科中4学科が減少。特に、(水環境・土木工)(69)は大幅減少で2年連続減少、(機械システム工)(75)は2年連続大幅増加の反動で大幅減少、(建築)(83)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。一方で、唯一増加の(物質化)(108)は3年連続増加。
- 繊維(108)は、2年連続減少の反動で増加。学科別では、(化学・材料)(160)は前年度大幅減少の反動で激増、(先進繊維・感性工)(144)は2年連続大幅増加。一方で、(応用生物学)(62)は前年度大幅増加の反動で大幅減少、(機械・ロボット)(67)は2年連続大幅減少で、志願者数は100人を下回った。
- 医(保健)(101)は、前年度並。専攻別では、(保健/作業療法学)(111)は2年連続減少の反動で増加。一方で、(保健/看護学)(94)はやや減少。
- 農(90)は、前年度大幅増加の反動で減少。2016年度に学部・学科一括募集へ変更以降、前年度の反動による増減が継続。